いわての不動産がわかる情報誌

イーハトーヴ vol. 149

宅建いわて● 2023年7月

一般社団法人　岩手県宅地建物取引業協会
公益社団法人　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部

定時総会の開催 ―― 3
トラブルから学ぶこと ―不動産取引の紛争事例― ―― 4
第24回 きわこさんと学ぶ　北上山地の暮らしと文化 ―― 11
本で知る、いわて 第22回 ―― 12
アンダーエイジの「住んでます！ いわて」第23回 ―― 20
あの日から、岩手。vol.36 ―― 21

目次

2023.7　Vol.149

定時総会の開催 …… 3
トラブルから学ぶこと　―不動産取引の紛争事例― …… 4
協会トピックス …… 6
支部活動報告 …… 7
こめんとバトンタッチ …… 10
第 24 回 きわこさんと学ぶ 北上山地の暮らしと文化 …… 11
本で知る、いわて　第 22 回 …… 12
INFORMATION …… 15
宅建いわての活動―協会の動き― …… 18
ニューフェイス …… 19
アンダーエイジの「住んでます！ いわて」第 23 回 …… 20
あの日から、岩手。vol.36 …… 21
業界の変動 …… 22
プレゼントクイズ・読者の窓・編集の窓 …… 23
今号のプレゼント …… 24

〔表紙〕作者より一言

夏の入道雲

この雲
全部がソフトクリームだったらなあ…
しかも一人分ずつ
降ってきてくれたらなあ…

でも、そこらじゅうベタベタに
なっちゃうのはヤダなあ…

いつまでもアホな私

とにかく　岩手の夏は最高っス !!

皆川 正幸（みなかわ まさゆき）

昭和 38 年 2 月 12 日生まれ　岩手県岩泉町在住
㈱学生援護会 an（アルバイトニュース）のイラストレーター、漫画家あだち充氏のアシスタントを経験したほか、講談社コミックボンボン「カッピー」を 4 年間連載。
平成 19 年岩泉町に帰郷。
現在は専門学校の非常勤講師も務めている。

ハトマークについて

このハトマークは、全宅連系 47 都道府県協会のシンボルマークです。2 羽の鳩は、「会員業者と一般消費者の信頼と繁栄」を意味しています。また、使用されている色については、赤色は「太陽」を、緑色は「大地」を、そして白色は「取引の公正」を表わしています。

REAL PARTNER

不動産の取引は安心のハトマークのお店へ！
夢が広がる不動産ネットワーク

ハトマークサイト岩手

不動産情報が検索できる

http://www.iwate-takken.or.jp/

または　岩手県宅建協会　検索

タイトル「イーハトーヴ」の由来

イーハトーヴとは、「岩手」（歴史的仮名遣で「いはて」）をもじって作られた宮沢賢治による造語で、賢治の心象世界中にある理想郷を指す言葉。
（フリー百科事典「ウィキペディア（wikipedia）」より）
全国に「岩手」をアピールできる「イーハトーヴ」をこの情報誌のタイトルとしました。

第 56 回 定時総会を開催

令和５年５月 29 日（月）午後２時からホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、379 名（本人出席 35 名、委任状出席 344 名）の参加のもと一般社団法人岩手県宅地建物取引業協会第 56 回定時総会を開催しました。

会長挨拶、物故会員黙祷に続き、議長に髙橋茂氏(㈲高幸不動産）が選出され、議案について執行部より提案説明があり、原案のとおり承認されました。

【報告事項】

報告事項１　令和４年度事業報告の件
報告事項２　公益目的支出計画実施報告の件
報告事項３　令和５年度事業計画の件
報告事項４　令和５年度収支予算の件

【決議事項】

第１号議案　令和４年度決算承認の件
第２号議案　員外監事選任の件

員外監事には司法書士法人藤原合同事務所　藤原英里氏が選任されました。

岩手県宅地建物取引業協会の定時総会に続き、公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会岩手本部第 50 回定時総会が開催され、全ての議案が原案のとおり承認されました。

また、同日、永年会員表彰を行い、永年にわたり宅地建物取引業に従事し業界の発展に貢献するとともに、他の会員の模範となる方を表彰しました。受賞者 13 名のうち表彰式に出席した会員は５名で、受賞者を代表して中井測量設計㈱ 業務顧問の髙橋利秋氏に、多田会長から表彰状と記念品が授与されました。

多田会長

購入目的に支障がないとして、買主が求めた建売住宅の敷地の瑕疵に基づく損害賠償請求が棄却された事例

建売住宅の買主が、敷地から多量のコンクリート片等が発見されたことから、敷地には隠れた瑕疵があるとして瑕疵担保責任、または、不法行為責任に基づき、建売業者に対し、損害の支払いを求めた事案において、建物の敷地として利用することが可能であり、また、敷地を植栽等としてそのまま利用することは予定されていなかったことから、売買の目的を達することができないとはいえないため、瑕疵とは認められないとして棄却された事例

（東京地裁　令和2年7月22日　判決
ウエストロー・ジャパン）

1. 事案の概要

平成29年12月、買主X（原告）は建売業者Y（被告）から、建売住宅を2075万円（税込）で買い受けた。

売買契約の特約事項として「土地に関して建物を支えることに適していることを確認していますが、植栽・農園等には適さない場合があります。また、土中には自然石を含んでおり、土の入れ替え等が必要な場合は買主の負担となります。」との定めがあった。なお、土地の地目はもともと山林であったが、平成27年7月、宅地に変更された。

買主は、建売住宅を自宅として使用している中で、土地の庭部分からコンクリート片が検出されることに疑念を抱き、平成30年12月に調査を行い、任意の3カ所を深さ45 cm ～60 cm掘削したところ、コンクリート片、陶器片、瓦礫等が発見されたことから、Xは、Yの瑕疵担保責任、または、不法行為責任に基づき、Yに687万円余（購入価格と、Xが廃棄物除去費用を前提として算定した市場価格の差額と弁護士費用の合計）を求めた。

Yは、①Xの行った調査は、Yの立会なしに実施され、信用性が乏しい上、調査に使用されたふるいは、1.5 cm四方の極めて細かいメッシュのもので、自然石も漉し取られてしまっている。Xの調査でも、人工物はごく少量で、宅地としての利用に全く影響はない。

②特約として、本件土地の土中に自然石が含まれることは盛り込まれており、また、特約上、庭部分の利用方法について、植栽、農園等には適さない場合があるという一定の制限が課せられていることは当然の前提となっており、土の入れ替えが必要な場合にはXの負担となることも明記されており、瑕疵に該当しないとして、Xの請求を拒否した。

Yの拒否を受け、Xは提訴した。

2. 判決の要旨

裁判所は、次のように判示して、Xの請求を全て棄却した。

(1)（隠れた瑕疵の有無）

本件土地は宅地としての利用を目的として売買されたものであるが、本件建物が現に建築されており、また、本件建物の敷地として使用することに支障があるとの主張もないことからすると、建物敷地としての利用に支障があるとは認められない。

特約には、本件土地は植栽・農園等に適さない場合があるとされ、また、土の入れ替えが必要な場合には、

買主の負担とされていることから、本件土地は、売買契約当時の状況のまま植栽や農園等に利用されることは予定されていなかったといえる。

売買の対象物である土地の地中に廃棄物があったとしても、売買の目的に従って利用することができるのであれば、当該土地に瑕疵があるとはいえないと解されるところ、本件土地は建物の敷地として利用することが可能であり、また、植栽や農園等としてそのまま利用することは予定されていなかったことからすれば、コンクリート片などの廃棄物があったとしても、宅地として利用ができないものとは認められない。

特約上、自然石の存在についてのみ指摘があり、廃棄物の存在については指摘がないが、もともと植栽や農園等としてそのまま利用することが予定されていない土地であった以上、廃棄物の存在によって、売買の目的を達することができないとはいえない。

したがって、本件土地に廃棄物が埋没していたことが瑕疵に該当するとは認められない。

⑵（Y の注意義務違反の有無）

土地の売買において、土地が使用されていた状況等から、危険物等の存在が疑われるなど土地の利用に支障があることが想定される事情がある場合は別として、一般的に地中の埋設物の調査義務があるとは認められない。

本件土地はもともと山林であり、平成 27 年ころに、周辺の土地とともに宅地造成された土地であると推認され、そのような来歴の土地について、土中に埋設物が存在することを想定すべきであるとはいえない。

本件建物は、木造 2 階建の一般住宅であり、基礎は直接基礎であると認められ、建築に当たって本件土地の掘削の必要はほとんどなかったものと推認されることから、Y が、本件建物の建築にあたり、本件土地を掘削して廃棄物が埋まっていることを知っていたとも認められない。

そうすると、Y において、本件売買にあたり、本件土地に廃棄物等が埋められていないかを調査すべき義務があるということはできず、また、本件土地の土中に廃棄物が存在することを知っていたとも認められないから、Y に廃棄物の撤去義務や廃棄物の告知義務があったとは認められない。

以上によれば、X の請求は理由がない。

3. まとめ

地中埋設物の存在が土地の瑕疵にあたるとされた裁判例としては、土地売買で、①自宅の建築には、地盤改良工事が必要となった事例（東京地判 平 30・3・29 RETIO114-102）、②マンション建築のための杭打ち込みには既存杭の除去が必要であった事例（東京地判平 25・11・21 RETIO102-112）③ 地中に深さ 6.6 m の井戸孔の存在が判明し宅地としての利用には地盤改良工事が必要であった事例（東京地判 平 21・2・6 RETIO76-68）等がある。

一方、本事例では、土地の瑕疵が認められなかった点は前記裁判例と異なるが、瑕疵の有無の判断について、買主が売買の目的に沿って利用できるか否か、契約の内容に適合しているかという点で判断されていることでは同じである。本件同様、瑕疵に該当しないとされた事例として、建売住宅売買におけるブロックフェンスの地中基礎の存在について瑕疵が否定された事例（東京地判 平 22・4・8RETIO83-138）もあるので参考とされたい。

【一般財団法人不動産適正取引推進機構
「RETIO　122 号」より引用（抜粋）】

令和５年春の褒章　髙橋副会長が黄綬褒章受章

令和5年春の褒章の受章者が4月29日付で発令され、当協会副会長の髙橋茂氏が、永年にわたり宅地建物取引業に精励した功績により黄綬褒章の受章の栄に浴されました。

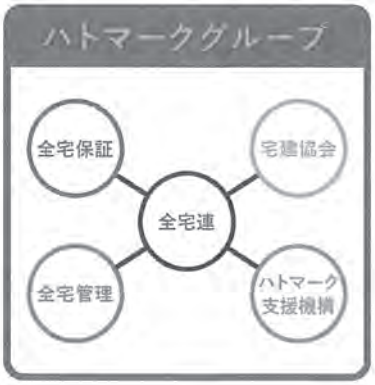
髙橋副会長は、平成19年に高幸不動産有限会社の代表取締役に就任。適正な取引の推進や豊かな住環境の提供に尽力するなど、不動産を通じて地域社会に貢献したことが認められて受章となったもので、5月15日、国土交通省において伝達式が執り行われ、褒章及び章記が伝達されました。また、式典後、皇居において天皇陛下に拝謁しました。

ハトマークグループとは

全宅連をはじめ、宅建協会・全宅保証・全宅管理・ハトマーク支援機構等の団体で構成され、不動産業界に関わる消費者、会員業者、業界全体に貢献する事業を行なっております。

REAL PARTNER

シンボルマーク（ハトマーク）は
会員とユーザーの信頼の絆を表しています。



●――盛岡支部

令和５年度盛岡支部　第51回定時協議会を開催

盛岡支部の第51回定時協議会が、５月12日（金）に盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、会員160名（本人出席23名・委任状出席137名）出席の下開催されました。

議長に㈱森の不動産の工藤圭子氏が選出されて審議が進められ、報告事項及び決議事項について、執行部より趣旨説明があり、原案通り承認されました。

【報告事項】

報告事項１　令和４年度事業報告原案について
報告事項２　令和５年度事業計画原案について
報告事項３　令和５年度収支予算書原案について

【決議事項】

第１号議案　支部規約の一部改正について
第２号議案　令和４年度収支決算原案承認について

定時協議会終了後、約４年ぶりに開催された懇親会では、和やかに歓談する姿が見られるなど、会員相互の懇親を深め、盛会裏に終了いたしました。

●――花巻支部

定時協議会を開催

令和５年４月25日（火）、午後５時から花巻市のグランシェール花巻において、花巻支部定時協議会が開催されました。正会員34会員中、本人出席が11名、委任状出席が18名の合計29名の出席により会議が成立し、報告事項、審議事項とも原案通り承認されました。

また、定時協議会後に懇親会を開催し、久し振りの歓談に花を咲かせ、和やかに親睦を深めました。

●――北上支部

定時協議会を開催

令和５年４月25日（火）、北上市のさくらホール会議室において、正会員41名のうち本人出席９名、委任状出席15名の出席の下、北上支部の第52回定時協議会が開催されました。昨年に引き続き、WEBにより会議の状況をライブ配信にて行い、報告事項、決議事項ともに原案通り承認されました。

北上支部では、前年に引き続き、北上済生会病院と北上市役所に、市民が利用できるようそれぞれ５台ずつ車椅子を提供する事業を展開する予定です。

●――北上支部

支部研修会を開催

令和５年４月25日、北上市のさくらホールにおいて支部研修が開催されました。当日は、会員のほか一般の方を含めて29名の参加の下、ウクライナ出身で北上市在住のトムシンスカ・ナターリアさんをお迎えして、戦禍に苦しむウクライナの現状について写真や動画を用いてお話をいただきました。戦場から帰ってきた父親と10歳くらいの娘が抱き合って再会を喜んでいた姿が印象的で、目を潤ませる出席者も見受けられました。

研修後には、ウクライナに１日も早く自由と平和が戻ることを願い、また、ナターリアさんが、ウクライナでは手に入りにくい女性用の生理用品をウクライナに届ける事業を展開していることから、会場内で寄付を募り、支援活動に役立てられることになりました。

●――奥州支部

定時協議会を開催

令和５年５月16日、奥州市の水沢プラザインにおいて、奥州支部定時協議会が開催されました。ご来賓に、奥州市長の代理として奥州市役所の市民環境部長様、県南広域振興局の建築指導課長様にご臨席を賜りました。

会員の皆様の協力もあり、スムーズに議事進行が進み、滞りなくすべての議案が承認され閉会いたしました。引き続き、同会場において懇親会を開催し、会員間で活発な意見交換がなされ、交流を深めました。

●――一関支部

定時協議会を開催

一関支部の第43回定時協議会が令和５年５月17日に「和風レストラン松竹」において、正会員41会員（本人出席15名、委任状出席26名）の出席により開催されました。議案審議にあたって、議長として㈱アズマハウジングの鈴木東樹氏を選出し、提案した議案は原案通り、有効に成立されました。令和５年度の事業計画として親睦研修や住宅祭などの事業が盛り込まれていますが、新型コロナウイルス関連の制限が緩和されたことにより、これまでの非対面型とは異なる対面可能なイベントになりそうなところで、不動産無料相談会などのブース運営にも力が入りそうです。

また、引き続き開催した懇親会では一関市長、建設部長、建設部参事様を来賓にお招きして、一関市の未来構想などお伺いする場面もあるなど、出席者のみなさんと情報交換を深め、今後につながる懇親会となりました。

●――久慈支部

定時協議会を開催

令和５年６月28日（金）、久慈市の久慈グランドホテルにおいて、久慈支部の定時協議会が開催されました。支部会員24名の出席があり、令和４年度の決算、令和５年度の収支予算案が原案のとおり承認されました。また、来年度に久慈支部設立50周年を迎えることから、50周年式典開催に関しても承認されました。

その後に開催された懇親会では、久慈地域が抱える問題と今後の課題について意見交換をするとともに、50周年式典についても多くの貴重な意見が出て、充実した時間を過ごしました。

●――二戸支部

令和５年度支部定時協議会を開催

二戸支部の令和５年度定時協議会が４月25日(火)、二戸市の二戸パークホテルを会場に委任状による出席を含め全会員出席の下で開催されました。冒頭、小田島支部長から令和４年度の活動のほか、１月に開催した不動産フェアへの協力についての感謝の挨拶に続いて議事に入り令和４年度支部活動報告、令和５年度事業計画の報告の後、令和４年度収支決算が承認されました。

支部会員の減少が続いた二戸支部ですが、昨年は九戸村から待望の支部会員入会があり、また、令和５年３月にも新たな新入会員があったことを定時協議会の中でも紹介しました。

新型コロナウイルス感染症の扱いが５類に移行する前の開催となりましたが、出席者全員が懇親会に参加し、地域の経済の活性化にも貢献してくれたことは嬉しい限りでした。また、４年ぶりの通常開催となった懇親会では旬の素材で構成されたパークホテル特製の和洋中の料理の数々も会員を楽しませてくれる中、新入会員を含め親睦を深めるに至りました。

７月には通常通りカシオペア住宅祭も開催する予定で、地域と会員の発展に貢献するべく支部活動の活性化を図っていくこととしております。

●――沿岸支部

定時協議会を開催

令和５年５月24日(水)、宮古市の陸中ビルにおいて、令和５年度の沿岸支部定時協議会が開催されました。新型コロナウイルス感染症が５類相当に変更されましたが、昨年同様本人出席が少なく、委任状による出席が多数での開催となりました。報告事項、決議事項についての審議が行われるとともに、今後の事業活動の内容などについての意見交換が行われました。

●――気仙支部

定時協議会を開催

気仙支部の令和５年度定時協議会が令和５年４月13日、大船渡市の大船渡プラザホテルにて開催されました。冒頭、常陸支部長から、「一般会員には委任状提出を求め、最少人数での開催とすることに感謝するとともに、今年度はできる限り事業の実施に努め、会員相互の交流と情報交換を積極的に進めて行きたい」との挨拶があり、５名の出席にて議事が進行されました。

議案書のとおり異議なく承認されるとともに、新型コロナウイルス感染症対策の制限が徐々に解除されるとの政府の方針を踏まえ、今年度は以前のように活動可能になることを期待したいと出席者全員が一致し閉会しました。

こめんとバトンタッチ

Vol.148 のラストコメンテーター
㈱リベスト　佐藤　大夢さんから、
㈲東西不動産ホーム　小野寺　明さんへ
バトンタッチ！

「 大谷翔平、松山英樹、大坂なおみ…夢はＷ杯サッカー優勝!! 」

小野寺　明さん（402 人目）

㈲東西不動産ホーム（一関支部）
一関市地主町 7-8-1
TEL 0191-48-5173

私は今 60 代ですが、50 年前の中学生のころから大のスポーツファンです。特にメジャーリーグの野球は 1970 年代から数少ないテレビ放送を観戦していました。その頃、日本のプロ野球との障壁もあり日本人はいませんでしたが、メジャーに挑戦しても活躍は出来無いだろうと思っていました。なおかつ、レベルの差は歴然でした。それから半世紀、みなさんご存じ通り大谷翔平はじめ日本人選手が大活躍しています。

野球と同じくゴルフとテニスも優勝には程遠いものでしたが、マスターズの松山英樹、全米・全豪の大坂なおみの優勝はリアルタイムで観戦し小躍りして喜びました。

更に、フィギアの羽生結弦、ジャンプの小林陵侑、高梨沙羅、バスケ八村塁など若き日本人の天才たちの活躍が私に大きな活力与えてくれます。　夢はＷ杯サッカー優勝 !!

次は、㈲太陽不動産の安田　雄さんにバトンタッチ！

「 第一子誕生 」

安田　雄さん（403 人目）

㈲太陽不動産（一関支部）
一関市三関字桜町 2-2
TEL 0191-21-3024

2023 年 3 月、我が家に第一子となる女の子が誕生しました。出産予定日より約 2 週間早い誕生となりましたが、なんと私と同じ誕生日に生まれてきました。こんな奇跡があるものかと思いながら、無事に生まれてくれた子供と、頑張ってくれた妻に感謝です。

長女の誕生と同時に、パパ・ママも誕生となるわけですが、ミルクを飲ませ、沐浴をして、寝かしつけをして、子供が寝ているうちに自分たちも寝ようと慌ただしい毎日を送っています。大変ではありますが、頑張ってミルクを飲んでいるところや、寝顔を見ていると、この大変さも吹き飛ぶくらいに可愛くて、今は幸せな時間なのだと噛みしめています。

子供の成長はあっという間で、初めて抱っこした時より重くなり、手足もよく動かすようになり、驚きの連続です。子供の成長を楽しみに、見逃さないように、日々過ごしていきたいと思います。

次は、㈱セイコウの佐藤　成さんにバトンタッチ！

「 ポッドキャストのすすめ 」

佐藤　成さん（404 人目）

㈱セイコウ（一関支部）
一関市末広一丁目 7-38
TEL 0191-34-7007

自宅から職場まで片道約 25㎞、時間にして 45 分ほどかけて車で通勤しています。

冬道なら通勤時間はさらに倍、30 代後半ともなれば身体にも応えてきます。

そんな通勤時間のささやかな楽しみが、車内でポッドキャストを聴く事です。

ポッドキャストとは、簡単に言えばインターネットラジオです。ニュース・スポーツ・教養・歴史・旅行などあらゆるトピックについて話しているポッドキャストがあります。

その中から自分の好みの配信を見つけるのが面白いです。

息抜きにも勉強にもなるポッドキャスト。スマートフォン等にダウンロードして聴けますので、ぜひ試してみてください！

中でも「たくだん」というポッドキャストは不動産の勉強になるのでお勧めです。

次は、誰かな？

きわこさんと学ぶ

北上山地の暮らしと文化 第24回

文：高橋稀環子（たかはし きわこ）

〔Profile〕北上山地民俗資料館　主査兼学芸員。北海道出身。1993年、岩手大学人文社会科学部進学を機に岩手に住み着く。1999年より北上山地民俗資料館に勤務。

岩手県のおよそ3分の2もの面積を占める北上山地。そのほぼ中央に位置する、宮古市川井地域に受け継がれてきた民俗資料を展示する「北上山地民俗資料館」の学芸員・高橋稀環子（たかはし・きわこ）さんが、北上山地に伝わる暮らしと文化を紹介します。

「コンコンけぇば」のこと

写真はモクレン科ホオノキの花です。初夏に直径が20㎝ほどもある大きな花をつけます。一方で、握りこぶしほどもある大きな実は、美しい花に似つかわしくないゴツゴツした外見をしています。中には赤色の種が入っていて、秋の山歩きで落ち葉の中にこぼれ出たそれを見つけると、まるで宝石を見つけたような気分になります。花も実も大きなホオノキは、葉も大きいです。今回はそのホオノキの葉の利用について紹介したいと思います。

ホオノキの花（令和4年5月撮影）

「ホオノキけぇば」はホオノキの葉の呼び名です。「けぇば」はホオノキのみならず、カシワなどの大きな木の葉を指すとされ、昔から各地で器にしたり、食べ物を包んで持ち運んだりするのに使われてきました。

当館の周辺には、団子類を炉の灰の中にうずめて蒸し焼きにする、「ほど焼き」という調理方法が伝えられていました。かつて雑穀栽培が中心だった時代、例えば蕎麦粉で作った生地の中に味噌を入れて平たい丸型に成形した「蕎麦団子」も「ほど焼き」にしましたが、ホオノキの青葉で包んでから焼くと一層おいしくなったそうです。これを「けぇばもち」と呼びました。また、稗（ヒエ）の粉を水でこねて作った「稗しとぎ」は、神様にお供えした場合はそのまま生で食べたそうですが、普段は焼いて食べることが多かったようです。これもホオノキの葉で包んでから「ほど焼き」にして食べたのだそうです。

ホオノキの葉でおこわを包む

ホオノキの葉で包んだのは団子類だけではありません。青葉を十字に重ね、その中央におこわをのせて包み、こぼれ落ちないようにワラなどで結びます。熱々の状態でホオノキの青葉に包むことで、おこわに葉の香りが移り、食べるときにとてもさわやかな良い香りがします。季節を感じる郷土料理の一つです。今でも時どきいただくことがありますが、聞き取り調査では、田植え作業の「こびり（おやつ）」に食べたものだと教えていただきました。

タイトルの「コンコンけぇば」もホオノキの葉をさす呼び名です。「コンコン」はキツネの鳴き声です。写真はキツネの顔を模して作られたお面です。このキツネのお面を作る葉であるため、「コンコンけぇば」とも呼ばれるのです。目の部分は穴をあけ、ススキでひげをつけて、口にくわえられるように枝などを通して仕掛けを作れば完成です。顔よりも大きなホオノキの葉を使って、子どもが遊びに作ったものだと教えていただきました。

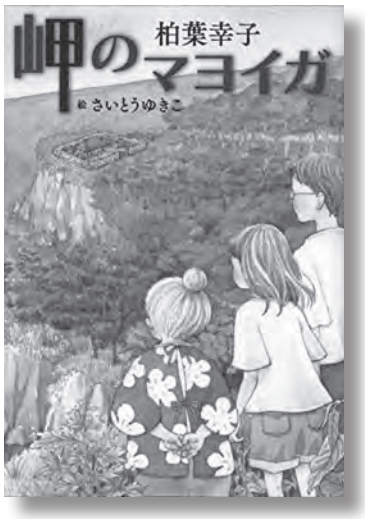
ホオノキの葉で作ったお面

今回は葉について紹介しましたが、ホオノキは樹皮も利用されました。ウルシ掻（か）きの作業で樹液をためる小さな樽［ウルシつぼ］（［掻き樽］とも呼ぶ）は、ホオノキの樹皮を筒状にして作られました。

図鑑を見ると、白く大きな花は「甘い香りがする」とか「芳香を漂わせる」とあり、確かめたいと思って木を探したところ、山地に位置する当館の周辺では思いのほか多くのホオノキを見つけることができました。連休明けの遅霜にあたってしまい、葉が茶色く変色して花も小ぶりでしたが、あたりにはとても良い香りが漂っていました。子どもの頃から葉で遊び、食にも、もの作りにも利用されたホオノキは、山里の暮らしにはとても身近な存在の樹木だったことが分かりました。

本で知る、いわて

第22回



岬のマヨイガ
柏葉幸子　著
講談社　2015年9月発行

東日本大震災をモチーフに描いたファンタジーで、盛岡市在住の児童文学作家デビュー40周年記念作品にして、第54回野間児童文芸賞受賞作。絵を担当した、さいとうゆきこさんも盛岡市在住です。

両親を亡くした少女と暴力をふるう夫から逃れてきた女性。たまたま同じ電車に乗り合わせ、狐崎という駅で降り立った2人の運命は、大地震と津波で大きく変わります。キワさんというおばあさんが救いの手を差し伸べてくれ、3人の共同生活が始まりました。

マヨイガとは、訪れた者に富をもたらすとされる山中にある幻の家の名で、『遠野物語』にも記されています。本書も民話のような世界が展開し、カッパや座敷わらしなどが登場。ワクワクハラハラ、そして心ぬくもる結末に、時には児童文学もいいなあと思いました。

本から、連想ゲーム

街を見守る地蔵さん

赤い頭巾を被り、盛岡市本町通にどっしりと鎮座している「大智田中地蔵尊」。「田中の地蔵さん」、あるいは、このあたりの旧町名から「四ツ家の地蔵さん」と呼ばれ親しまれています。

盛岡藩五代藩主が母を弔うために建立、名須川町・東禅寺の門前にあったものを大正元(1912)年に遷座した、と説明板にありました。その横には「四ツ家惣門跡」という説明柱も。ここは奥州道中の北の玄関口だったそうです。

『岬のマヨイガ』には、このお地蔵様が盛岡を離れ、沿岸の見守りをするという場面が出てきます。こんな大きなお姿なのに、どうやって移動したのか。瞬間移動ができるのか。などと想像し、ちょっと笑ってしまいました。

芥川賞作家・直木賞作家を輩出するとともに、岩手を舞台にした作品が出版されるなど、本にまつわる話題の尽きない岩手。「文学の国」と呼んでもいいほどの豊かな土壌があるのだと思います。そこで、こんなページをつくってみました。

岩手出身やゆかりの作家の本、岩手にまつわる内容が含まれる本、あんな本こんな本……を通じて、どんな「いわて」が見えてくるでしょうか。

文：内澤 稲子 プロフィール にゃー

盛岡市在住のライターで編集者。新聞記者を経てフリーに。北東北エリアマガジン『rakra（ラ・クラ）』創刊に編集長として参加し、現在も関わっている。猫好き。
ラジオもりおか 76.9 MHz「ネコの部屋」パーソナリティ（毎週木曜日 17：30 ～）

本から、連想ゲーム

作家の癒しスポット

国道 455 号を盛岡市内から岩泉方面に向かって通っているとき、目にしたことがあるという方もおいでではないでしょうか。曹洞宗・松園寺（しょうおんじ）の青銅製の盛岡大仏は、花崗岩の台座を含めた高さが約 17 メートル。奈良の大仏に匹敵する大きさということです。

怪人 2 人による「ふしぎ旅」の打ち合わせの席で、高橋克彦さんが「荒俣君にぜひ松園寺の大仏を見せたい」と提案し、急遽、訪ねることに。大仏のほかに数え切れないほどの石碑や石像が並ぶ境内を見て、荒俣宏さんも驚きの様子。克彦さんは「ぼくにとっては癒しのスポットなんだよ」と説明していました。

観光スポットではないけれど、なんだか興味がそそられる場所です。お参りしながら、不思議な空間を味わってみては。

荒俣宏・高橋克彦の岩手ふしぎ旅

高橋克彦　荒俣宏

実業之日本社文庫　2012 年 10 月発行

ファンタジーの世界を味わったあとは、この本もいいかな、ということでご紹介します。広く深い知識、尽きることのない好奇心をもつ「怪人」2 人が、岩手の不思議を訪ねて旅し、語らいました。

県央・県南・県北の 3 回に分けて歩き、「“発掘” 蝦夷の国の文化と歴史【盛岡編】」「平泉から遠野へ　県南文化の表裏【平泉編】」など、旅を受けての対談 5 編を収録。ああ、怪人と呼ばれる人は、この地をこのように見るのかと驚きながら、その会話をたどることになります。長い歴史の中で忘れられた、岩手の姿を再発見できそう。観光スポットだと思っていた場所に秘められたストーリーや怪人だからこその視点に、改めて県内を見て歩きたいという気持ちになりました。歴史が好き、旅がしたい。そういう方にもおすすめの 1 冊です。

訃報

当協会副会長の下河原 勝氏が令和５年４月16日に逝去されました。

下河原 勝氏は、平成３年４月に有限会社日盛ホームサービス（現 株式会社ＦＰホームサービス）を設立し、地域の宅地建物取引業の担い手として、経済的に困窮する人への住宅支援や社会問題化する空き家対策、災害時における被災者の住居支援に尽力するとともに、平成18年に当会の理事に就任。その後、平成20年に常務理事、平成26年に専務理事を経て、平成30年からは副会長として適正な協会運営に努めるほか、総務委員長、相談業務委員長を歴任し、健全な取引環境の整備や消費者利益の保護、宅地建物取引業の信頼性の向上等に多くの功績を残し、業界の発展に大きく貢献されました。

また、これらの功績により、平成24年に建設事業関係功労国土交通大臣表彰（住宅建設業功労）を受賞、令和３年に黄綬褒章を受章されました。

謹んで哀悼の意を表しますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

【主な経歴】

平成 ３年 ４月　㈲日盛ホームサービス（現㈱ＦＰホームサービス）　代表取締役
令和 元年 ５月　㈱FPホームサービス　代表取締役会長

平成18年５月　岩手県宅地建物取引業協会　理事
平成20年６月　岩手県宅地建物取引業協会　常務理事
平成26年６月　岩手県宅地建物取引業協会　専務理事
平成30年５月　岩手県宅地建物取引業協会　副会長

平成18年５月　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部　幹事
平成20年６月　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部　常任幹事
平成26年６月　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部　専任幹事
平成30年６月　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部　副本部長

令和 ２年 ８月　東北地区不動産公正取引協議会　理事

【主な受章・受賞歴】

平成24年７月　建設事業関係功労国土交通大臣表彰（住宅建設業功労）
平成30年３月　岩手県知事感謝状
令和３年11月　黄綬褒章

令和５年度宅地建物取引士資格試験について

令和５年度宅地建物取引士資格試験を下記のとおり実施します。

本試験に関する詳細等につきましては、指定試験機関【(一財）不動産適正取引推進機構】及び岩手県の協力機関【(一財）岩手県建築住宅センター】が発表する内容を必ずご確認ください。

１　受験資格

年齢・性別・学歴等の制限は一切ありません。

２　試験日

令和５年10月15日（日）13時～15時【登録講習修了者は、13時10分～15時】

３　試験会場

ツガワ未来館アピオ　岩手産業文化センター（予定）

４　合格発表

令和５年11月21日（火）

５　申込書（試験案内）の配布

配布期間	令和５年７月３日（月）～７月31日（月）
配布場所	(1)（一財）岩手県建築住宅センター（盛岡市）及び県南支所（奥州市） (2) 岩手県県土整備部建築住宅課（県庁） (3) 岩手県広域振興局土木部及び各土木センター (4) さわや書店（本店・フェザン店・イオンタウン釜石店） (5) ジュンク堂書店 盛岡店 (6) 未来屋書店 江釣子パル店 (7)（一社）岩手県宅地建物取引業協会
郵送配布	(1) 請求方法 封筒の表面に「宅建試験案内請求」と朱書きし、Ａ４判の用紙が折らずに入る角２の返信用封筒（住所・氏名を明記し、140円切手を貼付したもの）を同封のうえ、下記請求先に郵送してください。 郵送請求の期限は、７月24日（月）到着分までとなります。 (2) 請求先 〒020-0045　岩手県盛岡市盛岡駅西通一丁目７番１号 いわて県民情報交流センター（アイーナ）２階 （一財）岩手県建築住宅センター

６　受験手数料

8,200円（非課税）

７　申込受付期間

(1) インターネット受付

令和５年７月３日（月）９時30分から７月19日（水）21時59分まで

(2) 郵送受付

令和５年７月３日（月）から７月31日（月）まで〔期間内消印有効〕

※簡易書留郵便で発送されたもので、消印が上記期間中のものに限り受け付けとなります。

不動産無料相談所のご案内

当協会では、不動産に関する理解と信頼を深め、不動産トラブルの未然防止及び適正な取引の推進に資することを目的に、全国宅地建物取引業保証協会岩手本部と共同で不動産無料相談所を設置し、不動産におけるトラブルや悩み、困りごとなどに対する不動産一般相談を実施しています（裁判中または調停中の内容や、弁護士等に依頼、相談中の内容等は除く）。相談業務委員会の委員が相談員として、問題の解決に向けたアドバイスや注意喚起を行うほか、不動産に関する各種お問い合わせにも対応しています。

相談日は、毎週火曜日と木曜日の13時から15時の時間帯で、電話または対面により実施し、相談時間は原則として、電話の場合15分以内、対面の場合は30分以内となっています。相談にあたって、相談員は中立、公平な立場で対応するとともに、相談内容については秘密を厳守しています。

≪不動産一般相談≫

☎ 019-646-1111 【不動産無料相談所】

相談時間　13：00 ～ 15：00

火曜日・木曜日（祝日・年末年始を除く）

また、不動産無料相談所では、宅地建物取引業法第64条の5の規定に基づき、会員を相手方とする宅地建物取引についての苦情の解決を目的とする相談（宅地建物取引以外の取引や、協会会員以外の事業者が行った取引は除く）を受付しています。相談者に対して必要な助言を行うほか、事実関係を調査し、必要に応じて該当会員に説明や所要の対応を求め、当事者間での解決を図ります。

受付時間は、月曜日から金曜日までの9時から17時まで（12時から13時までの時間帯を除く）となっています。

≪会員の宅地建物取引に関する苦情解決相談≫

☎ 019-646-1111 【不動産無料相談所】

受付時間　9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00

月曜日～金曜日（祝日・お盆期間・年末年始を除く）

●相談業務委員会（相談員）

委員長	副委員長	委員	委員	委員
佐藤　広志	三河　正行	及川　利之	中村　裕三	常陸　晃一

会員名簿の作成及び取扱いについて

当協会では、会員の状況を把握するとともに、協会の会議・行事または災害等の緊急時における連絡用として使用するほか、会員相互の連携、協会活動の活性化、組織運営の円滑化に資することを目的として、毎年、会員名簿を作成しています。

名簿には、各年の６月１日時点における下記事項を掲載しています。

①免許証番号・有効期間
②商号または名称（支店等の場合は支店名等）
③代表者氏名（支店等の場合は政令使用人の氏名）
④事務所所在地
⑤Ｅメールアドレス（任意項目）
⑥宅地建物取引士名・登録番号
⑦代表者・宅地建物取引士以外の宅建業に従事する従業者氏名

個人情報につきましては、当協会の個人情報保護規定に基づき適正に取り扱うこととしており、提供いただいた情報は、会員名簿作成の目的以外で使用することや、会員及び関係機関を除く第三者に提供することはありません。

会員の皆様におかれましても適正な管理をお願いします。（今年度の会員名簿は８月に発行を予定しています。）

令和５年度 会費の納入について

当協会及び保証協会におきましては、４月１日時点において在籍している会員の皆様に会費の納入についてご案内しております。

会費の納入は郵便振替、銀行振込、現金納付によるいずれかの方法となります。

今年度の納入期限はすでに過ぎておりますので、まだ納入が済んでいない会員におかれましては、お早めに納入くださいますようお願いいたします。

会費の納入がない場合、会員資格を喪失する場合がありますのでご注意ください。

団体名	区分	会費	納入期限
宅建協会	知事免許正会員、大臣免許正会員で 平成24年度以前の入会者	37,000円	令和５年６月30日（金）
	知事免許正会員、大臣免許正会員で 平成25年度以降の入会者	47,000円	
	知事免許準会員	30,000円	
	大臣免許準会員	37,000円	
保証協会	知事免許正会員・準会員 大臣免許正会員・準会員	6,000円	

協会の動き

令和5年3月1日～令和5年5月31日

3. 1　都道府県宅建協会・本部事務局長会議（web 会議　中島事務局長）

3. 3　第 12 回正副会長会

3. 7　［全宅保証］第 10 回弁済業務委員会（東班）（東京都　多田本部長）

3.17　会計指導（総務財務委員会）
第 3 回総務財務委員会

3.22　［全宅連］［全宅保証］第 5 回理事会（東京都　多田会長）

3.24　［全宅管理］第 5 回理事会（web 会議　髙橋副会長）

3.28　第 6 回理事会　第 6 回幹事会

4. 3　第 1 回正副会長会

4.14　会計指導（総務財務委員会）

4.19　［全宅保証］第 1 回弁済業務委員会（全体会）（東京都　多田本部長）

4.23　［遠野市］空家相談会（遠野市役所　花巻支部）

4.26　業務会計監査会
第 2 回正副会長会

5. 8　第 1 回広報流通委員会

5. 9　［宅建協会］第 1 回理事会　［保証協会］第 1 回幹事会
第 3 回正副会長会

5.15　令和 5 年春の褒章に係る拝謁・伝達式（東京都　髙橋副会長）

5.18　会計指導（総務財務委員会）
第 1 回総務財務委員会

5.19　［全宅保証］第 2 回弁済業務委員会（東班）（東京都　多田本部長）

5.25　第 1 回研修委員会

5.29　［宅建協会］第 56 回定時総会　［保証協会］第 50 回定時総会

5.31　［全宅管理］第 1 回理事会（web 会議　髙橋副会長）

相談業務委員対応による不動産無料相談を毎週火曜日と木曜日（祝日を除く）に開催しています。

ニューフェイス★

令和５年３月１日～令和５年５月31日

㈱戸舘住建

免許証番号／岩手県知事（1）第2723号
代表者／戸舘　晋
専任宅地建物取引士／戸舘　晋
所在地／二戸市下斗米字釜屋敷80-2
TEL：0195-25-5868
FAX：0195-25-5862

(同)エムアイ不動産

免許証番号／岩手県知事（1）第2721号
代表者／石川　盛俊
専任宅地建物取引士／石川　盛俊
所在地／奥州市水沢秋葉町129-1
TEL：0197-34-2771
FAX：0197-34-2772

2020年2月1日より
不動産業を新規開業するみなさまをサポートします！

入会に必要な初期費用から100,000円を減額します

入会金　~~700,000円~~ ➡ 600,000円

独立・開業をお考えの方は ハトマークの協会へ

全国で約10万名の会員。
県内宅建業者の約85%が加盟。
確かな会員ネットワークでビジネスをサポートします。

連帯保証人・推薦人不要！　年会費初年度免除！

①営業保証金（本店1,000万円、支店500万円）の供託に代わり弁済業務保証金分担金（本店60万円、支店30万円）を納付して営業を開始できます。
②新規開業者等に対するセミナーをはじめ、年５回ほど研修会を実施し資質の向上を図っています。
③広報誌の発行、レインズシステム、ハトサポの利用等、営業活動を強力にサポートします。
④トラブルの早期解決のため相談窓口を設け対応しています。
⑤長期・固定・低利の全宅住宅ローンが取り扱えます。

問い合わせ先
盛岡市前九年一丁目９番30号　一般社団法人岩手県宅地建物取引業協会
TEL 019－646－1111　　FAX 019－646－3939

事務局　人事異動

○退職（令和５年５月31日付）
　中島　憲博

第23回

住んでます！いわて

アンダーエイジ

〈左：くまがい　右：たもん〉

吉本興業「あなたの街に住みますプロジェクト」で、岩手県担当芸人となり、2011年から岩手に住んでいるアンダーエイジのお二人。県内各地を行脚しているアンダーエイジならではの視点で岩手県の魅力をご紹介します。

熊谷由輔 >>>> 僕のおすすめ！

今回は、この時期僕の１番好きな場所…八幡平市のドラゴンアイを紹介したいと思います。

改めて、ドラゴンアイとは…八幡平山頂遊歩道にある「鏡沼」のことで。春の雪解けの様子が龍の眼に似ているといわれ、「八幡平ドラゴンアイ」と呼ばれています。

５月中旬～６月中旬に運が良ければ見ることができる、そんな観光スポットなのです。僕も何度か足を運び、僕が出演している番組でも取り上げ…岩手ならではの観光名所だと思っていたら、なんと、ここは住所的には秋田県らしいのです…秋田県仙北市らしいのです。八幡平はややこしくて、山頂は岩手県ですが、鏡沼（ドラゴンアイ）は秋田県らしいのです。岩手には八幡平市という市町村があるから岩手のものだと思っていましたし。またややこしいのですが言わば、蔵王も、最高峰は山形県ですが、観光名所御釜は宮城県！みたいな。世界遺産白神山地も、青森県のものか秋田県のものか問題とか、この際どちらでもいいのです。素敵な場所ですから行く人にとってはどこの県のものかなんて関係ない。それは人が勝手に最近決めたものですし。

でも、一応正式に国が定めてるらしいので、そこには従います。よって、今回、図らずも、他県のオススメスポットを紹介してしまった運びになりましたが、今時期僕が一番好きな場所は八幡平のドラゴンアイです！

是非みなさん行ってみてください。

その代わり、ちゃんと（岩手の）八幡平レストハウスや行く道中岩手の飲食店にお金落として行ってねー！

結城多聞 >>>> 私って醜い？

岩手三山とも呼ばれる岩手山、姫神山、早池峰山。この三山にまつわる民間伝承が各地に存在する。それぞれ異なる部分はあるものの、共通していることは岩手山と姫神山は夫婦だったが別れてしまうということと、そのきっかけが早池峰山であることである。確かに岩手山神社の主祭神は出雲大社の祭神である大国主神で、姫神嶽神社の主祭神は須勢理毘売命なのである。日本神話通りであれば夫婦なのだ。そして早池峰神社の主祭神は謎多き神の瀬織津姫。歴史ミステリー的にめちゃくちゃ興味深い三角関係なのである。

伝承の中に岩手山が早池峰山に心を奪われ、姫神山を追い出したというものがある。確かに大国主神は須勢理毘売命以外の女神とも結ばれている。しかし、この夫婦は須勢理毘売命の父であるスサノオから壮絶な駆け落ちを敢行した後に結ばれているのだ。もちろん夫婦間のことに首を突っ込むのは不粋だが、やはりショックである。さらに伝承の中には夫婦別れの理由に「姫神山が醜いから追い出した」というお口あんぐりのものまであるのだ。どうした岩手山！という話である。姫神山を拝むたびに「私って醜い？」と聞かれている気がして僕は全力で首を横に振るのだった。

【プロフィール】岩手県花巻市出身の熊谷由輔と、山形県出身の結城多聞。よしもと唯一の東北出身者同士のコンビ。2011年より岩手県住みます芸人に就任、テレビ・ラジオなど日本で一番大きな県「岩手」を縦横無尽に活動中。

【レギュラー番組】

岩手朝日テレビ	「Go!Go! いわて」	毎週土曜日７：30～
テレビ岩手	「5きげんテレビ」	月～木16：50～、金15：50～
えふえむ花巻	「フラワープラス」	毎週火曜日11：30～

あの日から、岩手。 Vol.36

楽描きん（らくがきにん）みうらのぶこ

震災から1年が経ち…3月の最終週のこと。
我が家の長男・ヤマの卒園式がありました。

被災による住まいの変更で、それまで通っていた園児が約半数に減った中、新年度から「縦割りクラス」を構えることになったこと。
規模を縮小しながらも、思い出に残るイベントを楽しく行ってくださったこと。
あまりにも突然のことの連続で、先生方は本当に本当に大変だったことと思います。
親も先生方も、涙・涙の卒園式となりました。

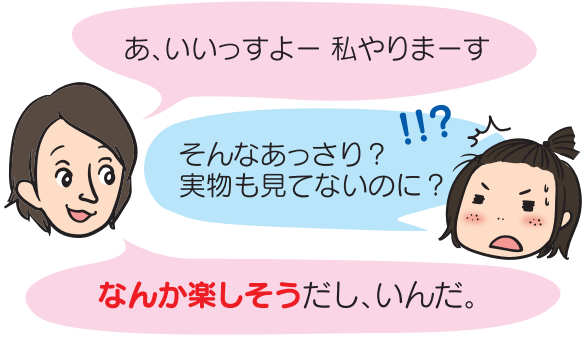
卒園式の後、外に出たらたくさんの紙吹雪が。
4月からみんなで仲良く1年生になります

卒園式から数日後。大船渡にとある親子がいらっしゃいました。

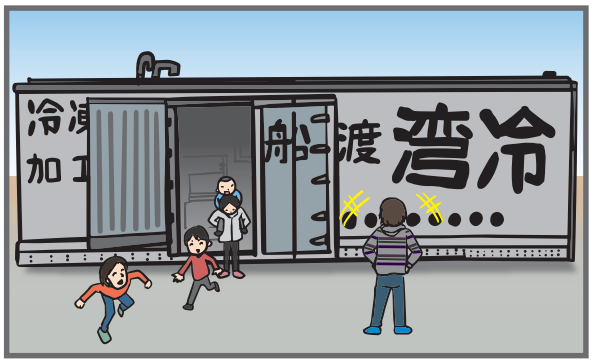
雫石町在住の漫画家・そのだつくしさん。

そのださん（ねーさん）とは、震災後に行われた遠野のチャリティーイベントで初めてお会いして以来、公私共に仲良くさせていただいているのですが（機会ををくださったTAGさんありがとうございます……）
今回の目的のメインは
「トラックコンテナ」の下見 です！

きっかけは、昨年の12月。
私が大船渡社協の臨時職員として仕事をしている「写真洗浄」をねーさんが取材に来た時のこと。 社協に1本の電話が入りました。
「うちの店の敷地に置いてある4tトラックのコンテナに絵を描いてもらえる人、誰かいないかな？」
その話を聞いていたねーさんが一言。



……という経緯からの下見、というわけです。



コンテナの大きさにめっちゃ笑っていましたが、
この時点で既に脳内に描きたいものがあったとか。
初対面のお互いの子ども達も、すっかり仲良しに。

このトラックコンテナに絵を描く取り組みが、後々さらに面白い繋がりへ続きます。
2012年は、出会いや繋がりが多い年になっていくのでした。

今回のお話は こちらも併せてご覧いただけますとさらに楽しめます！

そのだつくし『**ずったり岩手**』（「漫画街」（銀杏社）にて 好評連載中）

第33話
「大船渡プロジェクト」の巻
http://www.manga-gai.net/manga/zuttari/33/01.html

▲トラックコンテナの下見のお話はこちら。
我が家の子どもたちも出てきます。

第34話
「TV 出演」の巻
http://www.manga-gai.net/manga/zuttari/34/01.html

▲ヤマの入学式へ向かう私にハプニングが。
こちらもぜひ……笑

業界の変動　令和5年3月1日～令和5年5月31日

変更等

支部	商号又は名称	変更事項	変更前	変更後
盛岡	㈱エストエスト	所在地	〒020-0807 盛岡市加賀野2丁目8-24 TEL 019-653-9515 FAX 019-653-9516	〒020-0866 盛岡市本宮4丁目33-8 TEL 019-681-2550 FAX 019-681-2551
盛岡	㈱エスト商事	所在地	〒020-0807 盛岡市加賀野2丁目8-24 TEL 019-653-3385 FAX 019-653-3383	〒020-0866 盛岡市本宮4丁目33-8 TEL 019-601-4911 FAX 019-601-4912
盛岡	㈱FPホームサービス	代表者	下河原　勝	下河原　伸
盛岡	大興産業㈱	所在地	〒020-0022 盛岡市大通2丁目6-4	〒020-0024 盛岡市菜園2丁目7-33 トーカンジェネラス菜園公園通り 2F-4
盛岡	㈱タカヤ	代表者	望月　光雄	細屋　伸央
盛岡	㈱メイクホーム	代表者	佐々木　拓志	石田　朋子
一関	㈱創夢宅建	所在地	〒021-0063 一関市山目字大槻123-4	〒021-0063 一関市山目字大槻13-1
久慈	㈲はまなす産業	代表者	北沢　正	長根　俊男

廃業・事務所廃止

支部	商号又は名称
盛岡	㈱アイ不動産
奥州	㈲高用不動産
沿岸	中妻不動産

支店増設

日本住宅㈱ コンパスホーム事業部　盛岡店
免許証番号／国土交通大臣（7）第5326号
政令使用人／佐藤　慎一郎
宅地建物取引士／佐藤慎一郎・竹井竜一郎・岩谷凌太
事務所／〒020-0851 盛岡市向中野字細谷地21-4
TEL ／ 019-681-0581　FAX ／ 019-681-0583

会員数状況

令和5年2月28日現在会員数	589（正会員495、準会員94）
入　会　者　数	3（正会員　2、準会員 1）
退　会　者　数	3（正会員　3、準会員 0）
令和5年5月31日現在会員数	589（正会員494、準会員95）

レインズ利用実績データ

月	3	4	5	累計
登　録	349	361	391	1,101
売　買	252	314	240	806
売　主	77	135	81	293
代　理	3	4	1	8
専　属	6	6	2	14
専　任	75	65	62	202
一　般	91	104	94	289
賃　貸	97	47	151	295
成約件数	91	56	42	189
検索件数	4,313	4,094	4,436	12,843
図面検索件数	3,549	5,884	6,124	15,557

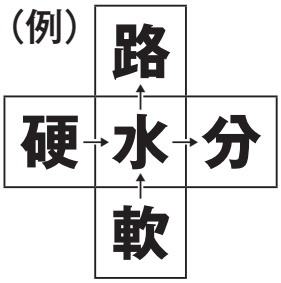
プレゼントクイズ

チョット一息
空いた時間に試して見てください。
頭の体操で気分をリフレッシュ！

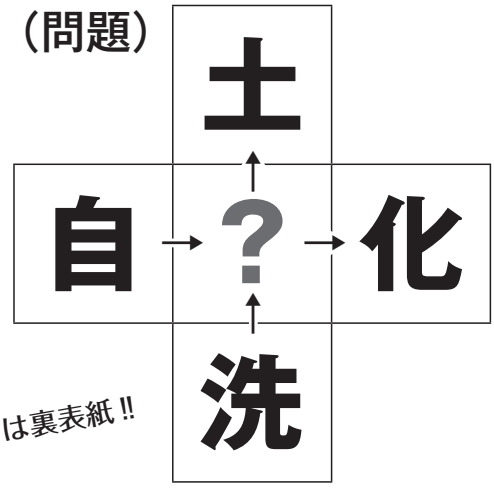
わかるかな！≪言葉クイズ≫

例題を参考に熟語２文字の真ん中１文字をお答えください。

（例）



（問題）



正解者の中から抽選で巻末の賞品を**３名様**にプレゼント。みなさまの応募をお待ちしています！

☆ヒントは裏表紙!!

読者の窓

○　毎号、プレゼント賞品が楽しみでクイズを解いています。もうちょっと難しくても良いかな。　（佐々木　賢雄）

○　奥州支部の講演会開催の記事に関心を持ちました。　（佐藤　和人）

○　毎回楽しく読んでいます。「桜の名所」、「紛争事例」が参考になりました。　（匿名希望）

○　「あの日から、岩手。」を深く読みました。いつ読んでも心がざわざわします。岩手県人として忘れてはならないと思いました。　（夏海）

○　「トラブルから学ぶこと」、「プレゼントクイズ」を楽しく読んでいます。　（高橋　力）

○　「トラブルから学ぶこと」のコーナーはとても参考になりました。桜の名所もぜひ行ってみたいと思いました!!　（豊巻　ともこ）

○　「住んでいます！いわて」で、アンダーエイジのくまがいさんも紹介されていますが、県民にとって大変ありがたいことです。観光客が増えるとコロナが心配になりますが、感染防止対策をして、岩手に来ていただければ幸いです。

たもんさんは厄年とのことですが、滝行を敢行したことで、厄が逃げて行ったのではないでしょうか。　（太田屋　勝雄）

○　みうらのろこさんの「あの日から、岩手。」がしみました。それぞれの3.11があり、話せることも話せないこともたくさんあるけれど、忘れることができないあの日でした。いつかその日が来たら、この世界の変わりようを先だった人々に伝え、笑顔で会いたいと思います。

あの日を知らない父と、あの日を知ってる母に。　（髙橋　敦子）

○　桜の名所が参考になりました。今年は見に行けなかったので、来年、行ってみたいです。　（ねこある）

編集の窓

桜が早く咲いたかと思えば、雪が降るような寒さが戻ったりと体調がすぐれない方も多いのではないでしょうか。

食欲のない朝によく口にする「卵かけご飯」。炊立てのご飯に卵としょう油をかけるだけでなんとも言えないあの幸福感。しかし、口にする際に頭をよぎる「コレステロール」の文字…だったはずが、今やお値段ですよ。卵は今まで見たことのない高値。

高値は卵だけではなく、テレビからは「値上げ」のニュース。

コロナが５類に移行し、久しぶりに家族で遠出でも…と思えばガソリンは高く、電力会社各社は電気料も値上げすると言う。

もはや日本に「値下」と言う言葉はなくなってしまったのかと思う今日この頃。

（広報流通委員　藤原　章裕）

◆◆◆ プレゼントクイズの賞品 ◆◆◆

今回のクイズの賞品は “稲庭交流センター 天台の湯” 様よりご提供の 二戸市のゆるキャラ 『浄法寺のねこ』のぬいぐるみ を3名様にプレゼント！

二戸市浄法寺町で語り継がれる猫塚伝説「トラ」に由来するご当地キャラ「浄法寺のねこ」。平成6年に旧浄法寺町のオリジナルキャラクターとして登場したものの、市町村合併により出番を失い、表舞台から姿を消していましたが、令和の時代に思いがけない形で再登場。復活にあたり、「浄法寺のねこ」と名付けられ、今では、地域のイベントや地元メディアへの出演等で活躍中。

そんな「浄法寺のねこ」が、ふわふわの触り心地が気持ちいいぬいぐるみになりました。ちょっとくたびれたところや、古臭くて哀愁を帯びた姿が、何とも愛らしくて癒されます。

浄法寺のねこ

稲庭交流センター 天台の湯
住所：〒028-6908　岩手県二戸市浄法寺町野黒沢133-1
日帰り入浴：10：00 ～ 20：00（受付時間）
チェックイン：15：00 ／ チェックアウト：10：00
定休日：毎月第4水曜日
お問合せ先：TEL 0195-38-3222　FAX 0195-38-3225
ホームページ：https://tendainoyu.co.jp/

～天台寺元住職
瀬戸内寂聴師命名の
名湯もぜひ
ご利用ください～

23ページのクイズを解いて、ぜひ応募してください！

[応募要項]

ハガキまたはEメール（koho@i-tk.or.jp）に必要事項を明記してご応募ください。

- クイズの答え
- 郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号
- 情報誌イーハトーヴのご感想
（紙上で紹介することがありますので、匿名希望・ペンネームの方は必ずお書き添え下さい）

正解者の中から抽選で賞品をお送りいたします。

- 締切 ―― 令和5年7月31日（月曜日）当日消印有効
- 宛先 ―― 〒020-0127　盛岡市前九年一丁目9番30号
岩手県不動産会館
(一社)岩手県宅地建物取引業協会　事務局
- 当選者 ―― 当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

vol.148 プレゼントクイズの正解
【正解】「南」　『南部美人特別純米酒』
●多数のご応募をいただき誠にありがとうございました。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

イーハトーヴ
宅建いわて vol.149
2023年7月
発行人　会長　多田幸司
編集人　広報流通委員長　小田島行伸
発行所　一般社団法人　岩手県宅地建物取引業協会　TEL 019(646)1111
公益社団法人　全国宅地建物取引業保証協会岩手本部
〒020-0127　盛岡市前九年一丁目9番30号　岩手県不動産会館
印刷所　山口北州印刷㈱